

平成29年9月11日
東部農林振興センター松江農業普及部安来支所

標 題 農業士会研修会で認定新規就農者・農業研修生の取組を視察

(ダイジェスト)

8月31日に安来地方農業士会視察研修会が開催されました。当日は、45名の参加者（指導農業士、認定新規就農者、農業研修生、関係機関等）があり、市内の認定新規就農者や農業研修生の取組を視察するとともに、地元食材を利用した交流会を開催しました。

安来地方農業士会では、認定新規就農者、農業研修生の取組を理解し、育成に向けた手法を習得することを目的に、視察研修会を開催しました。

当日は、JA担い手支援センター研修ほ場に導入された高設いちご栽培システム、赤江・オーガニックファームの有機野菜リースハウス、広瀬町比田の夏秋いちご、トロ箱栽培トマトを視察しました。視察先では、認定新規就農者や農業研修生から、取組内容を説明していただくとともに、指導農業士から、育成方法や構想について、説明していただきました。

研修会後には、交流会を開催し、ご勇退された指導農業士に感謝状、新規認定された指導農業士に認定証を贈呈するとともに、視察先の野菜でつくったサラダを試食しました。

参加者からは、「自分の経営品目以外の取組を視察し、大変参考になった」「認定新規就農者や農業研修生と交流を深め、育成の手助けをしたい」との感想が聞かれました。

安来支所では、指導農業士と連携し、就農相談から、研修、就農、フォローアップまでの「就農パッケージ」を構築し、園芸産地の担い手を育成しています。今後も安来地方農業士会と連携し、認定新規就農者、農業研修生の育成に向けた取組を推進します。



認定新規就農者の説明（有機野菜）



指導農業士の説明（夏秋いちご）